

陳 情 文 書 表

受理番号	陳情6第6号	受理年月日	令和6年2月6日
件 名	令和6年能登半島地震に関する陳情		
<p>【陳情の趣旨】</p> <p>本年1月1日に発生した能登半島地震は最大震度7を観測し、目黒区の友好都市である金沢市も含めて甚大な被害に見舞われている。</p> <p>目黒区を含めた日本全国、海外からは被災地への支援活動が続いており、1月下旬からは一般の災害ボランティアの受け入れも始まった。目黒区は、友好都市の金沢市を通じて被災地に飲料水、紙おむつ、生理用品等の支援物資を提供した他、目黒区議会は主要な駅で募金活動に取り組んだ義援金を石川県に贈る等の支援活動を行っている。一方で、地震発生から1カ月余りが経過した2月5日時点で石川県内だけでも540の避難所が開設し、13,946人が避難生活を続けており、今後より一層の支援活動が求められている。また、多くの目黒区民は、支援活動をしたくても自治体の情報がなく、義援金がどのように取り扱われたのかを知ることもできないため、以下について陳情する。</p> <p>【陳情事項】</p> <ol style="list-style-type: none">1 国や被災地の自治体等からの要請に応じて区の応援職員を現地に派遣していただきたい。2 目黒区や区民がローリングストックしている非常食等の防災備蓄品を集めて、支援物資として提供していただきたい。3 被災地の復興状況を正確に把握し、経済や観光の復興支援に取り組んでいただきたい。4 目黒区が実施中または実施予定の支援活動や被災地のボランティア受付情報について、区民からの支援を得る観点からSNSや公共施設への掲示等による情報提供を行っていただきたい。5 目黒区が行った義援金募金活動について、その結果と取り扱いを情報提供していただきたい。			